【つくば市農地利用最適化推進委員の応募の状況】

1.候補者一覧　　※内容は推薦書及び応募申込書による

No.	氏名	性別	職業	年齢	区域
1	中野　実	男	農業	67	第2区
2	大塚　寛治	男	大規模稲作生産法人　従業員	78	第8区
3	浅水　利一	男	農業	67	第17区
4	酒寄　朋巳	男	農業	52	第20区
5	木村　徳一	男	地方公務員・農業	64	第24区
6	中島　佳三	男	農業	61	第22区
7	雨貝　和幸	男	会社員	63	第3区
8	日辻　祐一	男	農業	56	第23区
9	會田　賢一	男	農業	51	第6区
10	岩瀬　晴夫	男	農業	77	第26区
11	山﨑　治	男	農業	71	第28区
12	木村　和也	男	農業	45	第27区
13	荒木　浩司	男		66	第11区
14	大木　一真	男	農業	44	第8区

【つくば市農地利用最適化推進委員の応募の状況】

2.個人による推薦

No.	推薦を受ける者						推薦する者						
	氏名	性別	職業	年齢	経歴	農業経営の状況	推薦する区域	推薦の理由	農業委員会の委員への推薦の有無	氏名	性別	職業	年齢
1	酒寄　朋巳	男	農業	52	・平成16年　就農	経営作物：水稲、柿、みかん 経営面積：12～13ha	第20区	被推薦者は、現在若手就農者として水稲を中心に当該地区の農業を牽引している者である。また、筑波土地改良区の地区総代や機場など水利環境の管理等に従事し、筑波Ｉ地区多面的機能支払い交付金事業の役員として、農地の維持管理等を推進している者である。加えて、地域内では農地維持管理等の将来像について意見交換を行っているが、若手の中でも特に中心的な存在である。 　誠実で何事においても積極的に取り組む姿勢は、当該地域の農地利用最適化推進委員として適任であると考える。	無	岡田　実	男	農業	75
2	日辻　祐一	男	農業	56	令和6年よりつくば市農地利用最適化推進委員	経営作物：水稲、小麦、大豆 経営面積：50ha	第23区	非常に最適である為	無	遠藤　道夫	男	農業	76
3	荒木　浩司	男		66			第11区	長年の市役所勤務の経験と知識を活かし、農地利用の最適化や、担い手への農地の集積・集約など、地域の農業振興と発展に貢献できると考え推薦します。	無	横田　晋吾	男	農業	49

【つくば市農地利用最適化推進委員の応募の状況】

3.法人又は団体による推薦

No.	推薦を受ける者						推薦する者							
	氏名	性別	職業	年齢	経歴	農業経営の状況	推薦する区域	推薦の理由	農業委員会の委員への推薦の有無	法人名又は団体名	代表者氏名又は管理人氏名	目的又は業務内容	構成員たる資格	構成員の数
1	浅水　利一	男	農業	67	平成29年4月～つくば市農協理事2期 令和7年5月　つくば市農業振興地域整備促進協議会委員 令和8年4月　つくば市担い手育成総合支援協議会会員	経営作物：水稲 経営面積：1500a	第17区	面倒見がよく、人望も厚い。区会活動にも積極的に協力してくれている。また経歴にもあるように、これまでに各種委員等として活動してくれており、圧倒的な実績があるため。	無	大角豆南部区会	牧野　俊晴	大角豆南部地区の安心で快適な地域社会を作るための住民による相互活動を目的とする。	大角豆南部地区在住の住民	185
2	木村　徳一	男	地方公務員・農業	64	昭和59年4月　つくば市役所入庁（旧桜村役場） 同上　　就農	経営作物：水稲、芝 経営面積：11,500㎡	第24区	職業経歴から地域農業のまとめ役として適任者と考える。	無	作岡区長会	木澤　寛伸	作岡地区の安心で快適な地域社会を作るための、住民による相互活動を目的とする。	作岡地区区長	10
3	中島　佳三	男	農業	61	昭和57年4月　茨城県警察勤務 平成4年4月　（有）中島製作所　代表取締役 令和8年7月　（株）紫峰農園設立　代表取締役	経営作物：水稲 経営面積：28ha	第22区	被推薦者は温厚な性格で責任感も強く、周りの信頼も厚い。これまでの経験から農政の知見も深く、農地利用の最適化の推進のために活動できる人材と考え推薦いたします。	無	つくば市区会連合会筑波地区北条区長会	杉田　和幸	旧北条小学校地区内の住民の連帯と地域振興・地域作りを目的とする	北条地区に在住の住民	3295
4	大塚　寛治	男	大規模稲作生産法人　従業員	78	九州大学大学院博士課程卒　農学博士、農水省研究機関（中央農業総合研究センター、野菜茶業試験場等）業務2、3科長（農場長）歴任　現在大規模水稲生産法人宮本ファームり一社員	経営作物：水稲 経営面積：100ha	第8区	大塚寛治氏は農業に従事し、農業に精通するとともに地域からの信頼も厚く今後もつくば市農業の振興発展のため、必要な人材と考え推薦する。	無	株式会社宮本ファームリー	代表取締役　宮本　達也	水稲栽培　農業生産法人	代表取締役及び従業員	6

【つくば市農地利用最適化推進委員の応募の状況】

4.自ら応募

No.	氏名	性別	職業	年齢	経歴	農業経営の状況	応募する区域	応募の理由	農業委員会の委員への応募の有無
1	中野　実	男	農業	67	昭和57年４月　つくば市役所勤務 令和４年４月　就農 令和６年６月　農地利用最適化推進委員就任	経営作物：芝 経営面積：14.436㎡	第２区	40年の行政経験を生かして、農業者の声を聞き、関係者と調整しながら、担い手への農地集積や遊休農地の解消に取り組み農地の有効活用に貢献したいと考え、引き続き担当したく応募しました。	無
2	大塚　寛治	男	大規模稲作生産法人　従業員	78	1977年３月：九州大学大学院博士課程卒・農学博士 1977年４月～2013年３月：農林水産省・農業研究機関（中央農業総合研究センター・野菜茶業試験場等歴任） 2006年４月～2009年３月：中央農業総合研究所・農場長 2013年４月～2022年３月：JICA（国際協力機構）筑波センターの事業受託機関、NPO法人IFPATにて稲作機械化栽培技術の指導員 2022年12月～2024年３月：筑波大学発ベンチャー企業・MoBiolテクノロジー株式会社にて微細藻（ボトリオコッカス）を栽培する 2024年３月～現在：農業生産法人　宮本ファームリー・在職中	経営作物：水稲 経営面積：約100ha	第８区	水田作や野菜作の近代化を目指す機械化栽培システムの研究開発・実証活動をしてきました。一般には余り知られていませんが、つくば市には全国トップクラスの大規模稲作生産法人があり、活力の高い営農を続けています。つくば市をそのような農業生産法人が集う、先進総合科学技術の町として全国に売出したいと考えています。	有
3	雨貝　和幸	男	会社員	63	令和６年５月　つくば市農地利用最適化推進委員就任	経営作物：水稲 経営面積：22,000㎡	第３区	今期の最適化推進委員在任期間中のさまざまな調査及び行事に参加した経験を踏まえて次期就任期間も地域農業や地域活動のため頑張ってやっていきます。	無
4	會田　賢一	男	農業	51	平成10年就農	経営作物：水稲、きゅうり、トマト 経営面積：	第６区	・地区内の遊休農地の把握と有効活用 ・意欲ある農業者や新規参入の方に効率よく土地が集まるようにしたい	無
5	岩瀬　晴夫	男	農業	77	つくば市農業委員会農業推進委員　２期 茨城農業共済組合総代 つくば体育協会	経営作物：トマト　その他 経営面積：20a	第２６区	地域農業や地域活動の実績等	無
6	山﨑　治	男	農業	71	推進委員　２期	経営作物：花卉　水稲 経営面積：15,000㎡	第２８区	農業推進委員２期やったので	無
7	木村　和也	男	農業	45	27区現職	経営作物：ぶどう、ごぼう、水稲 経営面積：35a	第２７区	地区活動の実績等	無
8	大木　一真	男	農業	44	2008年４月　千代田化工建設株式会社入社 2018年７月　就農	経営作物：ねぎ、にんじん、かぼちゃ 経営面積：3.5ha	第８区	推進委員を一期経験させて頂いた中で、不耕作となっている土地の活用についてヒントが見えてきたと感じています。お困りの地権者さんのお役にも立ちたいと考えています。	無